



智頭小児童が夏休みのイベントを満喫!

**夏休みの思い出(その①)
子どもおやつづくり教室**

7月29日(水)、子どもおやつづくり教室を開催しました。小学生21人が給食センター職員から指導を受けながら「クッキー」と「ポップコーン」作りに挑戦しました。クッキー生地をつくり型取りに真剣に取り組んだりポップコーンが出来上がる瞬間に大喜びする姿が見られとても楽しく調理が出来ました。自分で作ったおやつはおいしかったでしょうか。今度はおうちの人にも教えてあげて一緒に作ってみましょう。



生地づくりの様子



チョコペンでデコレーション



ポップコーン作りの様子

**夏休みの思い出(その②)
サマーナイトハイク**



まだまだ歩けるよ!

8月8日(土)、智頭町青少年育成事業サマーナイトハイクを開催しました。町内の小学生児童が青少年育成指導員随行のもと、総距離約6.5kmの道程を約3時間掛けて歩きました。総合センターを出発後、豊乗寺(新見)で休憩をとり、総合運動場で軽食を食べ、総合センターに帰着するコースで、3つあるチェックポイントのスタンプを全部集めた満足感と無事最後まで歩き抜いた達成感に満ち溢れた表情がみえました。

縄文土器づくり体験

(第1回)を開催しました

「智頭枕田縄文遺跡の保存活用を推進する会」と協力して、7月30日(木)に縄文土器づくり体験(第1回)を旧土師小学校を会場に開催しました。本事業は、小学生に地域の歴史文化に興味を持っていただくことを目的とし、智頭枕田遺跡から出土した遺物について学びながら、昔ながらのやり方で縄文土器を作ります。

今回は、本物の土器を参考にしながら、粘土と縄を使って土器を作りました。次回の8月18日(火)は、弓切りという方法で火をおこし、手づくりの窯で土器を焼きます。子ども達の作った世界に一つだけの土器の完成が楽しみです。



申込・問合せ先

中央公民館

☎ 75-3113・3114